

墨田耐震化フォーラム終了
東日本大震災から10年。節目の年に震災関連の記事を掲載しています。
【8面】耐震化フォーラム記事
すみだ支部ホームページ
<http://www.doken-sumida.org>

〔墨田支部〕



墨田、江東、江戸川合同編集

東京土建一般労働組合
江東ブロック会議
江東区北砂1-11-4
TEL [3640] 2411
発行者 大勝友二
新聞代は組合費に含まれています 定価30円

3、開催日・場所	1、4月11日(日)両国KFCホール
2、代議員(特別代議員)定数	30人につき1人(端数切捨て)
3月1日現在の各分会組織人員	各分会2名
参加代議員以外で定数までの場合は委任状	30人につき1人(端数切捨て)
3、支部役員定数	1名
4、書記長	若干名
5、会計監査(支部推薦)	11名以内
6、資格要件	
7、組合員資格を有する者で分会の推薦を要する	
8、4月1日現在満70歳を超えていないこと	
9、※シニア・会計監査はこの限りではない	
10、3月25日(木)～4月2日(金)午後5時まで	
11、大会事務局に所定の用紙にて届け出る	
12、支部執行委員長 小島 明	
13、大会運営委員長 福井 寿英	

第63回定期大会告示

3・11当時執行委員長だった今野健司氏(ひきふね
分会)。その目で被災地を見た悲痛な語り



2011年3月11日、未曾有の災害、東日本大震災から10年が経過しました。収束の日処が立たない原発問題、解消されない帰宅困難地域問題、復興が進んでいない多くの地域、10年の時を経ても解決はしていません。被災地と復興への想いを途切れさせないため、「震災」というテーマを墨田支部として提起していきます。当時執行委員長であった今野健治さん(ひきふね分会)に、想いを伺いました。

【今野健治元執行委員長】
2010年、墨田支

墨田支部の組合員に関し

ては、仕事への影響は比

較的少なかったように感

じます。私は当時執行委

員長になつたタイミング

でしたら、イベントはほ

とんど中止、節電のため

公共施設の夜間使用がで

き、言葉を失いました。

11月に被災地である宮

城県石巻市に視察に行

きました。母がよく

おっしゃる「目玉を取り出して洗

い」というのを袁

してしまった電車。そして

瓦礫とゴミの山、止まっ

てしまつた電車。そして

3. 2020年度の主な取り組み

1) 地域推進活動

地域推進活動は区民の地域居住支援、防災減災の分野に地元建設労働組合が参加し、居住地組織として区民・団体・事業所との接点を探り、ユニティの再生を通じて地域活動を推進していく

1) NPO法人すみださわやかネット

運動を指します。NPO法人すみださわやかネット、自主防災組織ハンマー、墨田区耐震化推进協議会などの運動継続

は、地域と墨田支部との関係を接近させる力となっています。

は、地域と墨田支部との関係を接近させる力となっています。

に、「その社会的役割を果たすこと、地域の防災力向上に役立つこと」を目的に、14年11月に再結成しました。

防災組織確立のため、

何度も繰り返し学習と訓

練を持ち、防災減災活動の発展に向けた取り組みを進めています。

これまでの活動実績を評価され、20年1月「第16回地域の防火防災功労者最優秀賞(消防総監賞)」、2月「第24回防

災まちづくり大賞消防厅

として定着した、第40回すみだ分会住宅アーチ、第24回高齢者宅手すり取付

ボランティアは新型コロナの影響で残念ながら中止

として実施する条例案を用意

19年4月から本格稼働

はさほど違ひはない。制度

【3面続き】
として、08年東京・横浜地裁第1陣の提訴から12年が経過しました。首都圏から始まつたたかいは、北海道から九州で12人の訴訟へ広がり、原告は1100人にのぼり、最大の労災職業病裁判となっています。

12月23日には田村厚生相と原告・弁護団の面談が実現し謝罪を受けました。さらに、今後も訴訟の和解、原告になつてない被害者の補償について協議の場を作ると話しました。

8月27日、区議会民

党との意見交換会(墨田支部・東建産)で、アスベスト被害者補償基金制度創設に向けた支援を要望したところ、国へ意見書提出を求める区議会へ陳情に向け、「具体的な要望をあげ欲しい。採択に向けて協力します。」との回答を得ました。現在、東建産とともに区議会自民党と陳情採択に向けて、内容の擦り合をせを行っています。

新型コロナとの同時流行に備え、支部集団インフルエンザ予防接種を11月26日、新型コロナ対策です。

かし、新型コロナの影響で施設が借りられないことから中止しました。そのため、5月以来、すみだ共立診療所の協力を得て健康診断を毎月実施しました。

新型コロナで困っている人たちは、毎月の駅頭宣伝活動を行っていますが、新型コロナの影響で中止になっています。墨田支部は社会保障活動を地域での社会保険活動と位置付けています。

直前で官房長官時の9月11日、閣議後の記者会見で、消費税増税の質問に対し「安倍首相は今後10年は上げる必要がない」と発言した。私も同じ考え方で、消費税増税の質問に答えた。

20年度組合内外へ調査報告会を開く予定でした。しかし、新型コロナウイルス感染拡大と共に、多くの組合員が感染拡大リスクがあると認識して協議の場を作ると話しました。

が、コロナ禍のため実施することができませんでした。しかし、新型コロナの影響で施設が借りられないことから中止しました。

かし、新型コロナの影響で施設が借りられないことから中止しました。そのため、5月以来、すみだ共立診療所の協力を得て健康診断を毎月実施しました。

として、曳舟文化センタ

として、曳舟文化センタで開催されました。そこで、20年度組合内外へ調査報告会を開く予定でした。

が、コロナ禍のため実施することができませんでした。

が、コロナ禍のため実施することができませんでした。